

どなたでも自由にとって下さい。



2016年冬・47号

信条・世に媚びず・粹にとらわれず
・言いたいことはハッキリ言おう

発行 〒583-0018
大阪府藤井寺市西古室 2-8-13
TEL・FAX 072-954-3312 吉田 進
〒110-0015
東京都台東区東上野 3-26-10 FC204号

URL : <http://www.kawaraban.ne.jp/>
E-mail : info@kawaraban.ne.jp



バングラデシュ・ダッカを流れる川の畔にはレンガ工場が並ぶ。夕暮れ、2本の煙突の間にツルハシをふるう労働者の小さなシルエットがあった

CONTENTS

大川讃歌 幾世代も受け継がれた自然の財産……	2
31年目のニシカワバンド ……………	3
700日世界一周旅行④ エチオピア 珍味“クットフォー”は腹博打!? ……………	4
民進党代表蓮舫氏に捧ぐ ……………	5
岩名雅記のCmジャーニー⑳ 日本いじめ考 ……………	6
もし、あなたが防衛大臣なら 北朝鮮からミサイルが 日本領海に発射されたらどうする? ……………	7
投稿 参議院東京選挙区奮闘記 社民党の異色候補 増山れな ……………	8 / 9

川柳散歩 ……………	10
アメリカ (浮遊人) ……………	10
ナチスの手口を学ぶ改憲派 私たちはどう行動するか ……………	11
投稿 環科研・公衛研ままれネットワーク 衛生研究所の「統合+独法化」はキケンです…	12
小津安二郎 一崩れ行く家族への視線— ……………	13
母が逝く ……………	14
70歳の手習い 夫婦で社交ダンス ……………	15
恭子の日記⑧ ……………	16

大川讃歌

幾世代も受け継がれた自然の財産

水辺を愛する人たち

Jポップで健康体操

朝の光を浴びてかつての少年少女ら



早朝6時20分から始まる準備体操。最初は無理でも体がこなれてきます

その昔、京と大阪を結び、人やものが行き来した大川は、都心に憩いの空間を作り出している。春には桜、夏の蓮池、灼熱の天神祭、秋は紅葉で人々を遊ばせ、月光冴えわたる冬には満天の星空が川面に映える。この景観は幾世代もの人々によって受け継がれてきた市民の財産だ。頭上に枝をかざす桜並木のトンネルを、ランナーやウォーカーが行き交う。「タバコのポイ捨てやめてーな あんた自分で掃除するか？結構シンドイで やってみるか（公園を愛する市民）」、樹木にかけられた札には、緑の水辺を愛し大切にしている大阪人の心情が溢れている。



リーダーの伊藤雪子さん

操をすること。アップテンポの最新のJポップに、ついつい若者集団かと思いきや、よく見れば意気軒昂なかつての少年少女たち約20人。このグループを率いる伊藤雪子さんは「私流健康体操なんです」と。ストレッチ体操、猫背防止のタオル体操、ウエストシェイプアップのビリーのブートキャンプ、ボクササイズ、腰痛防止体操、呼吸法、健康太極拳、デューク体操、ヒップホップ、忍々体操、タカラジェンヌ体操、TRFのダイエット体操、最新流行のダンス、脳トレ体操をミックスアレンジしたものだとか。「速い曲でも高齢の方もちゃんとついてきてくれます。すごいですよ」と。子どもの頃から運動好きだったという伊藤さん。専業主婦として家庭を大切にしながら、スポーツジム、水泳、ランニングと続けてきたが、走るのがつらくなって始めたのがストレッチ体操だった。それが今やクオリティの高い総合的な健康体操へと進化。伊藤さんの飽くなき研究心と努力、行動力がつぎつぎと編み出した体操の集大成で、今

も発展する途上にある。「無理をしないで来れる時に来たらいい」と縛りのないゆるやかな人間関係。中身の濃いエクササイズが無料というのもありがたい。面倒見がよくボランティア精神溢れる伊藤さん。ご自慢の料理や、家族が釣った海の恵みを仲間にお裾分けする。健康体操の魅力と共に、彼女の人柄に惹かれ、人々が集うグループである。「誰もいなくなったら辞めようと思ってたけど、気が付けば8年目に。1日の始まりを仲間と過ごせることに幸せを感じます。誰かと話ができる環境があることは健康で長生きできる秘訣」伊藤さんの言葉を裏打ちする人の輪である。あなたもご参加を。

(大阪市北区 三枝のんこ)



春爛漫の大川

プロ、アマを問わず31年も続いているバンドは珍しい。春はホテルでディナーショー、秋は文化会館でコンサートが恒例化し、県内各地でライブ活動を繰り広げてきたニシカワバンドである。

誰もがリーダー西川哲司さんの人柄を称える。結成以来のギターリスト、小柳誠一さんは曲作りもしてきたが、昨年亡くなった。その小柳さんが編曲したのが「三條慕情」で、リーダーがソロデビュー、カラオケで全国配信された。鱈田に住む田村さんも「三條慕情は音楽に縁のない私でも歌いやすい」と応援する。病院や老人ホームの慰問活動にも理解を示し、西川さんの息子達がオヤジの背中を追うのを羨ましく見守っている。

3代目のボーカルを務める家塚悦子さんは、「私は事務の仕事をする家庭の主婦。毎週1回のスタジオ練習に通う」と音楽好きな普通の女性を自認する。「そんなに多くの曲は覚えてない。コンサートのでは必死に覚えた歌詞でもたまに間違っただけ知らんぷりして続けますよ」、間違いを

指摘されたのは1、2度だけ。

「ヴォーカル2人制を採用し楽曲によって振り分けをしてきたのが良かった」と語るのは「6年目の新参者」を自称する高橋政能さん。「甘い声の西川リーダーと、澄ん

6年前の三条市議会議員選挙後に副議長まで勤めた西川さんは、三条市職労働組合出身の酒井健さんに市議の座を譲った。向陽モーターズ社長のリーダーであり、労働・平

新潟県三条市 31年目のニシカワバンド



2012年10月、三条マルシェでのライブ

三足のワラジ脱いだ西川氏 2人の息子も共に

は彼向きではない」と評する向きもあるが、本人は谷村新司になり切って気分よく歌っている。それにアンコールも一番多いとか。皆さんバンド結成のいきさつをご存知だろうか。

西川さんの2人の息子がオヤジの後を追う。祖父敬司さんがやっていた農民運動の農業を長男英太郎さんが継ぎ、加茂市文化会館のコンサートでは自らが育てたコシヒカリの宣伝パンフを毎年配る。次男耕太郎さんは西川さんが立ち上げた自動車販売&修理の会社を引き継ぐ。その2人が趣味のバンドにも参加するというオヤジ冥利に尽きる僥倖にも恵まれている。もともと、長男英太郎さんは素直に「ニシカワバンドのメンバー」だと認めたくない複雑な心境とか。

好きだから続けられた

何故31年も続けられたのですか？「好きだったからです。谷村さんの曲をバンドで歌いたいと思い、これがきっかけとなって続けました」。どんな苦労が？「どのグループでも人間関係が一番むつか

しいですね」。どう乗り越えたのですか？「バンドをバツクにステージに立ち大勢のお客さんを前に歌いだすと苦勞が吹っ飛びます。それが原動力かな」。歌う市議会議員と



高橋政能さん

家塚悦子さん



言われて一番力を入れていたのは？「いやあ、それは。でも『歌ってる西川さんが一番西川さんらしい』と言ってもらったでしたね(笑い)」。ニシカワバンドファンの方へ一言。「還暦も過ぎ額もだいぶ後退した私の歌を楽しんで下さる皆さんに感謝しています。ホントはお金をいただくのでなく差し上げたいくらい(笑い)。「喜んでもらおうとしているうちに、歌謡曲だけでなくポップスや英語の歌にも挑戦。いつの間にか『ジャニの大衆食堂』という異名をもらうように。今後も皆さんに楽しんでもらえるバンドでありたいと願っています」。

珍味 クットフォー は腹博打!?

広島県三次市 荒川共生

日が短くなり、寒さが増していく12月のヨーロッパ。天気も悪く気分まで落ちこみます。そんなヨーロッパから脱出し東アフリカ、エチオピアに移動しました。首都アデイスアベバは中国の経済進出が盛んで、鉄道や道路などのインフラ工事があちこちで行われていました。粉塵舞う首都から地方都市のディレダワへ。到着後、複数のホテルの空室と料金を聞いてまわり、

いい感じのホテルを探し当てました。チェックイン後、昼食へ。

ホテルの近くに、肉屋を兼ねた居酒屋のようなレストランを見つけました。地元の人で賑わっています。敷地の一角には肉を捌くコーナーがあり白衣を着たスタッフが注文に応じて肉を捌き、それが厨房へと運ばれていきま



す。店員が「メニューはないけど何を食べたい?お肉は

250グラム単位だよ」との事で、なんとか覚えていた単語「ティップス(焼肉)」を250グラム(約300円)と生ビール(約60円)を注

文。エチオピアはアフリカでも生ビールが美味しい国のひとつなんです。町中には生ビールを提供するお店が看板を掲げていて、ジヨッキはちゃんと冷蔵庫で冷やされているのがびっくりです。乾燥したエチオピアの気候にマッチした飲みやすい生ビールです。

ところで、エチオピアで気になっていたのが「クットフォー」という料理。生肉のたたきなんです。新鮮な牛もしくはヤギの肉をミンチ状にして玉ねぎなどの香味野菜にスパイスを混ぜ、エチオピアの主食インジェラ(※注)に巻き、バルバリというエチオピア特産の唐辛子と塩ベースの香辛料ミックスをつけて食べます。

(※注) テフというイネ科の植物の粉を醗酵させ厚手のクレープ状に焼いたもの。少し酸味があり、直径30センチもある茶色の外見と相まって旅人の間では「雑巾」などと言われる事も。でも意外にイケます。

機会があれば食べようと思っていたのですが、なにせ



生肉。寄生虫が付いているという話もあり、躊躇していました。が!ここでその時がいきなり訪れたのでした。隣の席の男性2人組がクットフォーを食べていたので注目しているし手招きされ、近づくといきなりクットフォーを口にねじ込んだのでした。びっくりしたけどこれがなかなか美味しい!さらに勧められたので、ふた口目は自分でも呼ばれて、クットフォーを口に押し込まれます。「アムセグナツロフ(ありがとう)」と口をモゴモゴいわせながら現地言葉でお礼を言ったら、店中のお客さんが大爆笑。お客さん全員、変な外国人二人(我々)のリアクションを固唾を呑んで見ていたのでした。

の店で扱っている肉は臭みがなく何かな?と思っていたのですが、トイレに行ったときに、厨房へヤギが引張っていかれるのを目撃。新鮮なヤギの肉は臭みがないというのがよくわかりました。これで、お腹壊さなかったら、明日また食べよう、と連れ合いと盛り上がりました。

次の日、見事にお腹を壊しました。それでも美味しいクットフォーが食べたくて、昨日のレストランへ。しかし、その日はクリスマスで閉店。がっかりして歩いていたら、昨日の2人組の男性とすれ違い、思わずハイタッチを交わしました。

〈旅のアドバイス〉

※美味しいレストランを探すコツは、地元の人で賑わっているところを選ぶこと。
※メニューがない、または読めない場合は、周りの人が食べている料理を指差して注文するといいです。

※お腹を壊すことが予想される料理もぜひチャレンジしてみてください。ただし長距離移動の前は避けましょう。

民進党代表蓮舫氏に捧ぐ

大阪中央区 馬場 正雄

民進党代表選挙は9月15日、党大会で蓮舫氏が圧勝した。

大阪で行われた第1回候補者集會に出かけてみた。細身の蓮舫氏は白いスーツに身を包んで歯切れよくまくし立てる。前原誠司元代表は民主党政権の失敗の戦犯だとして

深々と頭を下げる。滑り込みで菅直人元首相など20人の推薦人を集めた玉木雄一郎国対副委員長が「人生前半の子供に毎年5兆円の国債発行で教育予算の倍増を」と大きな声で主張。

一時は蓮舫独走かと危ぶまれたが、前原氏が「天皇制・



受付には紹介議員欄があった。知った議員がないとダメなのかと思いつつ400人近くの会場の3列目で聞き入った。



ヨドバシカメラ前で(大阪)

「ALL FOR ALL」(皆がみんなの為に)と訴え、財源の必要性を説く。打出の小槌はない、どんな政権でも予算をどう工面し、どう振り分けるかが問われる。玉木氏が「リベラル保守政党」の確立を唱えた。

えつ、リベラル? 保守? 香川県の農村に生まれ今も田園の家に住む3期目の自分こそが党を変えられると訴えた。三氏三つ巴にそれなりの関心が集まった。自民党が総裁選をやると党の支持率が2%上がるが、民進党は党内抗争ととられむしろ下がるそうだ。蓮舫氏は前岡田代表を「世界一つまらない男にして大好

き」と評し、ガラスの天井を打ち破るとか。彼女は「一番でなく二番ではどうしていけないのか?」と発言し、また歯切れ良さで人気を博した。しかし代表となると凶と出るか吉と出るか? 三者揃ってヨドバシカメラ前で宣伝カーの上に並び街頭演説など民進党なりに工夫した党首選を繰り上げたが、蓮舫氏の二重国籍問題が表面化するなどして盛り上げには欠けた。池袋の9月11日の夕方、立ち止まって耳を傾ける人は少なかった。

自民と大差なしでは意味がない

しかし、政権を握っているわけではない政策の裏付けがないから追力に欠けるのも仕方ない。抽象的な言辞に終わるし国民の支持しそうな予算政策は自民党が模様替えして横取りするから、大差がないことになる。自民党との明確な対立軸がなければ、公明党や維新を従えた自民党に取り込まれてしまう。ましてや消費税、TPP、行革などは民進党もある意味、共犯だから熱が入らない。ならば、自民党が声高に唱

えられない政策を前面に押し出すべきだ。大企業優先、格差是正、世襲議員の廃止、原発ゼロ、海外武力行使禁止、官僚の天下り禁止、積極的平和外交、憲法9条の精神を世界へ普及、女性の活躍をジェンダー制度で推進、沖縄米軍基地縮小、東京の中心地皇居の移転等々。年金はいずれ破綻するから、今から警鐘を鳴らさうことだ。財政も破綻するだろうから、長期的観点で財政改革を説くべし。マイナス金利や国債で株を大量に買って株価を操作するのを糾弾すべし。

蓮舫さん、自民党と異なる政策を強調すべきです。あなたなら違いを強調するのはお得意でしょう? 困ったことに政治家の気持は政策よりも「自民党をぶっこわす」「アベノミクス」「移民を締め出す」「大阪都構想」のような分かり易いスローガンをうまく唱えたら人気が出るわけです。全野党共闘は七面倒なことを言わずに『共産党さんも飲み込んで』しまおう戦法で行くべし。一強多弱では民主主義が泣く。10年は蓮舫の民進党で行きたいものだ。

時間を遡行できないならばせめてこの脚で

岩名雅記のCmジャーニー23

日本いじめ考

いわたまさぎ／舞踏家、映画監督（フランス／南ノルマンティ在住）

夏 休みが終わると学校で
の「いじめ」が再開す
るので毎年9月は子供の自殺
者が多いという。TBSの
「報道特集」は8月末に自殺
したひとりの中学生少女の周
辺取材した。

ホホンとして生きてき
た俺自身、俺たちの世
代、そして20年来、外国に住
む俺にとって日本の「いじ
め」の構造ははっきり言って
わからない。けどキャスター
も言っていたけど「いじめ」
は大人の、社会の、日本の
写し鏡だと思う。

（恥ずかしながら）大学も
優秀な成績でちゃんと？
出て、今や悪名高い某大広告
代理店の社長のコネで大企業
に入社して2年半経って、俺

は初めて生きることの「虚し
さ」を感じた。ちゃんと生き
てこなかったな、とあのとき
思った。47年も前のことだ。
スグ会社を辞めて掃除夫にな
った。なぜ掃除夫になった
かというと一日じゅう人と口
をきかずに済むからだ。

掃除夫になった初日は世
間が自分を見ているの
ではないかとマスクをして帽
子を目深にかぶって仕事し
た。1週間もしたら世間が誰
も自分に注目していないこと
がわかってマスクも帽子も外
した。それを3年やり、あと
の4年は真反対の仕事、天井
の下張り職人をやった。来る
日も来る日も天井を見てドリ
ルでビスを石膏板に打ち込む
仕事、仲間には頸椎捻挫で鉛
筆を握れなくなった奴さえい
る。

そのころには踊りを始め
ていたので、日中の仕
事の疲れから深夜のひとり稽

古をしながら思わず寝てしま
うこともままあった。これ
じゃいけない、と思い、今
度は偽物のヨガ教師を
やって食べた。なぜ偽
物かというところの訓
練を受けたこともなく
タダそこそこ運動能力
があり、口先上手だっ
たから。これが思いの
ほか好評で我が人生の
中でいちばん金儲けで
きた時期かもしれない。
これを13年間やっ
た。

そして43歳の時に
渡仏、現在に
至っている。オレはこ
んな駄文を重ねながら
何を言いたいかという
と、「人生とはかくあ
るべき」なんて思う
なってこと。そう思っ
ているうちは人にもい
じめられるし、自分で
自分をいじめることに
なる。そうじゃないん
だ、人生ってヤツは。
好きなようにやれば
いい。いたるところに
青山（せいざん）あ

南ノルマンティ2016夏の舞踏合宿より／筆者は左から3人目



言 葉をかえれば徹底して
逃げるべし。とことん
逃げて誰もついてこれないと
こまで逃げ切れればそれがあ
んたの初めて獲得した人生な
んだよ。

り、だ。オレは71年の人生の
前半24まではいじめられるこ
とこそなかったけど、いじめ
られる可能性のある道を歩い
てきた。そのあとの47年はき
れいさっぱり外道（げどう）
を歩いている。その何が悪
い、ちっとも悪くはないサ。

こんな駄文書きながら俺
は泣いている。若くし
ていじめられて死んでいった
イノチよ、幼い少女よ。死ぬ
勇気があればどうしてトコト
ン逃げなかつたんだ。逃げ
られるとこまで逃げるんだ
よ、逃げられるんだよ。それ
は大人や、社会や、日本国に
よって歪められた君のすぐ周
りにいる薄汚い「大人子供」
から逃げるだけじゃない。日
本株式会社やインチキ安倍政
権からも逃げ出すことなんだ
よ。オワリ。



金正恩は表面上何でもできる3代目の独裁者。今後何十年も冷静な判断ができる状態にあるとは思えない。核の時代、力対力の対決は震まじい廃墟を生むことに

もし、あなたが防衛大臣なら 北朝鮮からミサイルが日本領海に 発射されたらどうする？

東京 江東区 三田 栄考

幸いにして第二次世界大戦・太平洋戦争が終結して70年、第三次世界大戦は防いできたし、原爆が人間を標的にして使われることはなかった。しかし、核戦争の脅威は去らず核軍縮よりも核拡散が進んでいる。

そして、今この瞬間にまた北朝鮮がミサイルを発射しているかも知れない。そのミサイルが手違いか故障かで日本の経済水域を越えて日本領海に向かっているとしたら、日本領土に達するかも知れない。ひよっとするとそのミサイルに核弾頭を搭載してないという保証はない。判断は数分を争う、迎撃するには分秒を争う。そのために用意したPAXで撃ち落すのは当然だ。

しかし相手はあの北朝鮮だ。金正恩は「我が国の訓練用ミサイルを撃ち落とすとはケシカラン。日米艦船を攻撃する権利を有す」と宣言し、

次なるミサイルを飛ばすことになる。こうなると集団的自衛権を發動して韓国から爆撃機が参戦。近代戦は時間との勝負。韓国では「北が核兵器を使用する兆候が見えれば金正恩初め戦争指導部を集中的にミサイル攻撃で葬る」戦略が練られている。当然それを知っている金正恩は、事前に次の手を打つ手筈はしている。先に核を使った方が有利なのは言を待たないから、北の本土から、潜水艦から、日本や韓国、アメリカ本土へ核ミサイルが発射される。核戦争の時代には一発発射してか様子を見るなんて余裕はあり得ない。

当然、米軍も次々に大量の核ミサイルを撃ち込む。こうなると北は自国が廃墟になる前にとありつた核兵器を日米韓に放つ。広島・長崎どころの悲劇ではない。かくて何百万、もしかしたら何千万の死者が出て、死の灰、放射能の地獄が続く。人間が造る

最悪の地獄を招く覚悟があるなら、防衛庁長官のあなたは迎撃ミサイル発射の命令を下せば良い。

正解はミサイルが飛んでくようが
軍事的には何の反撃もしないのだ

北のミサイルは「挑発」と言われる。超高度防衛ミサイルTHAADやパトリオットPAC3やイージス艦でミサイルを撃ち落とすのは、その挑発に乗ることだ。何月何日何処から飛んでくるか分からない核ミサイルを全部撃ち落とせるはずがない。金正恩も本音は北朝鮮の滅亡を招く核戦争を望んでいるわけではないが、独裁者故に弱みを見せられないから部下への強権を続けるため危険な賭けをし、各国の破滅を覚悟して挑発を続けているわけだ。

70年前の独裁者なら一挙に国を滅ぼすことはないが、現代は核という人類を滅亡させる地獄の兵器を互いに持っている。彼の持つ核兵器は実験の段階を終えて訓練から実戦へ既に進んでいるとみるべきだ。仮に飛んできたミサイルが核であってもそれを核で反

撃したら、極東アジアは地球上から抹殺される。軍事的には反撃すべきではない。外交努力の反撃であり、そのような事態にならぬように今から説得外交をすべきである。

私は1992年に金日成生誕80年を祝う使節団の一員として彼と握手した。彼が引き連れてきた取り巻きは、さすがに彼の大物ぶりを演出していた。彼の手は大きく柔らかだった。私は握手しながら「PEACE & DEMOCRACY」と呼びかけたら通訳氏が困った顔をしていた。

その子、金正日は親の建国の苦勞を知っていただろうが、三代目の金正恩は西洋で少しは世界の勉強をしたかと思いきや、世界歴史上最も危険な独裁者になってしまった。彼一人をうまく退治できるなら圧殺作戦もあり得ようが、彼は暗殺などされない安全な所で、ミサイルのボタンを握っているだろうから、我々はそんな賭けに出るべきではない。戦前の兵器ならまだしも核兵器の時代では残念ながら話し合いの場に引き出すことしかない。



参議院東京選挙区奮闘記

社民党の異色候補

増山れな

信頼に足る政治を取り戻すために

投稿

玉のような汗が背中を流れる。焼き付ける太陽に晒されたアスファルトの上に立ち、本日21カ所目の路上演説に向かう。数千人の人が集まるわけじゃないが一生懸命話をする。すると原発、非正規雇用、奨学金などを訴えると人の心に触れることがある。一人、二人、数十人……立ち止まり、中には涙を流して聞いてくれる人も。

「熱意や誠意は必ず伝わる！」と信じ、東京中を駆け抜けた猛暑の中の参議院選挙。ライブペイントや音楽など新しい表現を加え護憲の党、社民党の公認での挑戦をした。結果は11位。93677票。落選したとはいえ、100人に一人の都民の方が「増山れな」という名前を書いてくれた。

なぜアーティストが 国政選挙の大舞台に？

実はこの選挙が、私の初めての就職活動だった。私は24歳で東京芸術大学を中退してから、15年。絵や映画などの作品ばかり作り一度も企業に就職したことがなかったの

だ。最後のアルバイトは新宿の歌舞伎町にあるいわゆるクラブ。ある晩「私は絵描きになる！」とテーブルを蹴り、店を飛び出した。

その翌日から路上で似顔絵屋を始めた。そこからはあらゆる表現活動に没頭しながら、二人の子どもを育てた。

一般から見たら過激と言われる表現も行った。命を大切にしたい！というメッセージを込め、母乳を国内外100カ所で飛ばしたり、反戦デモにビキニスタイルで登場した。

奇抜に見える表現を選んだ理由は、性暴力からの克服のための表現だったことが原因の1つだと自己分析している。

女性として社会から受ける暴力、戦争という大きな暴力を重ね、「暴力より愛を！」と全身で叫んだ。戦火のイラクに飛び込んで絵を描いたら、自衛隊の情報保全隊に行動を監視されたこともある。これらの活動はドキュメンタリー映画にも、本にもなった。

いつでも調べればわかるはずだが、社民党の方々から公認が決まってから「社民党にふさわしくない」「ふざけている」と抗議の声があがっ

た。ふざけているなんてんでもない。私はいつも大まじめだ。アートをを行うときも、そして今回の選挙への挑戦も。え、そもそもどうしてアーティストがいきなり国政選挙に出馬したのだった？

表現の自由の危機

昨年12月初め、社民党機関紙社会新報編集次長からSNSのメッセージで思わぬオファーがあった。「東京選挙区から社民党公認として出馬して欲しい」と。家族に相談して許可を得たので、ほぼ即答した。

それには3つの理由がある。一つは表現の自由が脅かされているから。常日頃、私は被ばくを含む原発問題や自衛隊のパワハラなど秘密保護法に引っ掛かりそうなことばかり取材している。

イラク戦争中にクウェートに派兵され、米軍関係車両に轢かれて重い後遺症に苦しむ元航空自衛官の池田将頼さんのドキュメンタリーを作った。事故後、適切な治療を受けられなかったことから、口が1ミリしか開かない身体障



蓮池透さんと

碍を抱える池田さんは事故を隠ぺいされ、自衛隊に嫌がらせを受け、国へ賠訴訟中である。二つ目は、東京で出ることによって比例区の福島みずほさんの票を掘り起こすこと。三つ目は、私の祖父、増山直太郎が、社民党の前身である社会党の創設メンバーの一人、富山県の書記長の経験もあった。

メイン政策は奨学金

出馬会見で奨学金問題を訴えると、民進党の秘書の方々の間で「増山に先に言われちゃったよ」と話があったと永田町関係者に聞いた。同じ選挙区だった民進党代表となつた蓮舫さんも、奨学金問題を訴え、国会の中では福島みずほ副党首が追及をした。選挙前には自民党さえも給付

型奨学金に言及。選挙の争点にすることについて貢献できたかもしれない。給付型奨学金の実現について、独立行政法人の日本学生支援機構にも二度若者たちと通い、交渉を行った。



平和学のガルトゥング博士と

こういつた多くの人の努力もあり、奨学金問題はこの夏前進した。国は、来年度（平成29年度）から生活保護の世帯や、住民税が非課税の世帯、児童養護施設の出身者など、所得が少ないことで、進学を断念せざるをえない世帯を対象として給付型奨学金の実現を明言。無利子奨学金についても大学進学者などへの無利子奨学金について、世帯年収や成績の基準を満たした希望者全員に貸与する方針を決めたのである。

政党政治からの脱却が必要

選挙は、組織のバックボーンがないと闘うのは難しい。東京選挙区で1万カ所以上あるポスター張り、街宣活動、党員の方々の応援がなければ出来ないし、1千万円以上の選挙資金も、ほとんど社民党に出してもらった。だから頭が上がらないのだけれど、政党政治の不自由さと理不尽さを感じた選挙だった。社民党内での過激なアーティストである私に対しての理解はなかなか進まず、最初の4ヶ月は党内議論で終わりのポスターの制作や名刺、パンフレットの制作も数ヶ月遅れた。社民党は、今まで通りの社民党らしい清潔な候補者を求めていたようだ。特に女性団体からの批判が後半まで尾を引いた。個性のある女性をつぶそうと言う動きは今回だけではなくあらゆる場面で日本社会で見られる。様々な才能を持った人材の力が生かされない今の社会を変えたい。最後の2週間、つまり本番中は今まで批判していた方も応援に来てくれた。この本気が、最初からあり戦術を練ればもっといい結果が出たのではないかと、悔しさが残る。

でもこの機会をいただいて、私も人間的に鍛えられた。関わってくれた全ての方に感謝したい。

市民の政党離れ

多くの政党は自分たちが求めていることと市民が求めていることがズレて来ていることに気がついていない。社民党も、共産党も、民進党も、自民党も、同じ問題を抱えている。



小林節氏と

参議院選後に行われた都知事選挙でも、市民の政党離れは露呈された。野党共闘で支持した鳥越俊太郎氏はブラックボックス化した自民党都連を糾弾する小池百合子氏にダブルスコアで敗北した。私は、鳥越氏の政策も言えない頼りない記者会見を見て、落

胆したが、社民党公認候補として立候補した直後だったため、一度書いたSNSでの批判の書き込みを消し、その後は鳥越支援を呼びかけた。しかし、女性問題が露呈しても（メディア関係者の間では有名な事件だった）鳥越氏本人も、擁立した野党も、説明を行わなかった。参議院選、都知事選の選挙結果について野党側が真摯な反省・検証を行っている姿は、少なくとも機関誌やホームページなど一般の人達が見える場所では見ることが出来ない。

信頼に足る政治を取り戻すためには、関わる一人一人がどうすれば社会を、組織を変えられるのか、人間として有権者の方に信頼してもらえるのか、精進、努力を続けることが必要だ。私自身も、日本が、多様な才能を生かす社会となり、子どもも大人も高齢者も差別をうけず、生き生きと輝ける社会となるように、これからも表現や発信を続けます。いつか、実力と知名度を兼ね揃え、カッコいい人間に成長してまた皆さんにお会いしたいと願っています。

川柳散歩

石切貫一

歌を忘れたカナリアは、
うしろのお山に捨てましょか？

「過労死96人 過労自殺93人」厚労省は、昨年度の「過労死等防止対策白書」を出した。同白書は、企業1万社の調査で1カ月の残業時間が「過労死ライン」の80時間を超えた企業は22・7%。その4割が「情報通信業」等という。新聞によると、昨年未だに過労自殺した大手広告会社

の女性新入社員は、月105時間の残業を強いられ、おまけに上司から「君の残業の20時間は無駄」などのパワハラ発言を繰り返され、うつ病となった。彼女は、昨年のクリスマス早朝「仕事も人生も、とてもつらい。今までありがとう」と一人暮らしの母親へメール。母親は、「死んではダメよ」と電話したが、その数時間後自ら命を絶った。

早速、安倍首相は「こういうことは2度と起こってはならない。政府は長時間労働の是正や正規・非正規労働者間

の賃金格差縮小の『同一労働同一賃金』の実現をめざしている」という。



なるほど「官制春闘」立役者だ。ある組合員は自嘲し、「春闘はアベさん一人お

ればいい」「組合費アベ大王に差し上げろ」と。お株を奪われた労働側は今、「連合は数を頼りの圧力団」とヤユされている。数とは即ち選挙の票のこと。結成時の組織率は26%、組合員数1223万人だったが、今は同17%、690万人と衰退の一途。政治・街頭闘争はしない。所属単産に遠慮して、原発・薬害・武器輸出等もしないのは国民からも捨てられるのは当たり前。「闘い忘れた組合は、うしろのお山に捨てられるのは当然だろう。」

かつて、「総評」は占領軍のGHQによって作られた官制組織。それが次第に「昔陸軍 今総評」と闘う総評に変身し、「ニワトリがアヒルになった」と言われた。

ところが27年前、大阪総評議長は連合加入の際、「加盟労組をわが土俵で鍛える」と、高らかに宣告した。だが今「総評は塩にナメクジ姿なし」の如しとか。

これからの労働ナショナルセンターは「ニワトリもアヒルも共に食われちゃう。敵にかみつくとトラにならねば」だ。

アメリカ (America)

浮遊人

筆者は1950年生まれ
スペイン語研修中の年金生活
者でメキシコ・シテイ在住

日本にいとアメリカは「アメリカ合衆国」でしかないのだが、この地（メキシコ）にいとアメリカは、北アメリカ（カナダ、「アメリカ」、メキシコ合衆国）中央

アメリカ（ベリーズ、グアテマラ、エルサルバドル、ホンジュラス、ニカラグア、コスタリカ、パナマ...）そして南アメリカ（コロンビア、ベネズエラ、エクアドル、ガイアナ。ペルー...と続く）を含む範囲を示す。日本のように中南米にメキシコを入れるのは不当であつて、メキシコは北米である。

「アメリカ」という呼称にも何か「アメリカ人」（ちなみにこの地ではBriosoという）の勝

手さを感じる。とても違和感がある。自分たちがアメリカそのものだと主張しているように感じる。（そのため、この地では「アメリカ」のことをEETU（エスタードス・ウニドス＝単に合衆国...という。まあこれもこの地の正式名称がエスタードス・ウニドス・デ・メヒコというので、同じようなものだが...メヒコは必ずつける。つけない時は「アメリカ」である）この違和感は、彼ら（「アメリカ」

が自分たちの国のプロ野球の「国内選手権」をワールド・

シリーズと呼ぶような、幼稚というか、自己肥大症というか、奢りというか...の印象を受けるのと、同様の違和感である。

この地に来るまでは、そんなことは意識に上らなかつた。僕らの育つて来た教育環境や生活環境の中では「アメリカ」はそのTVや映画で見ると、美しい外観、のびやかで豊かな肢体、高い教育と知性、発達した民主主義といった面が強調され、憧れでしかなかつ

た。世界一の国だもの、ワールド・シリーズと言われるのも、何となく納得した。

けれど、ケネディ大統領暗殺以降、実情や暗部を知ると共に、単なる憧れの国ではなくなつていった。この地にいると、また違った印象が芽生えた。メキシコ人も「アメリカ」に頼らざるを得ない経済環境と、一方で搾取された歴史から来る憎しみとの、アンビバレンツに悩まされている。何れにせよ「アメリカ」は、変な国である。

ナチスの手口を学ぶ改憲派 私たちはどう行動するか

鎌倉市 塚越 敏雄

「ナチスの手口に学んだらどうかね」麻生副総理がこう言ったのは2013年7月。「憲法改正」をめぐる、その言葉が大きく取り上げられたが、「放言」のように扱われた。だが彼はその講演の中で、こうも言った。

「ヒトラーは民主主義によって、議会で多数を握って出てきた。ヒトラーは選挙で選ばれた。ドイツ国民はヒトラーを選んだ。ぼくは民主主義を否定するつもりはありませんよ。ワイマール憲法はいつの間にかナチス憲法に変わっていた。誰も気づかない間に。あの手口を学んだらどうかね。」

あれから3年。改憲派は「手口」を学び、巧妙に行動していると感じる。意図的間違いなのか、彼の事実誤認もある。ワイマール憲法が

ナチス憲法に変わったのではない。ワイマール憲法48条に「大統領緊急権」があり、憲法改正の手続きなしに基本的人権を奪うことができたの

「君が代」は公務員の
社歌



森永卓郎氏の「戦争と平和の講座」より

だ。48条を要約する。

① 公共の安寧と秩序が脅かされる時、大統領は必要な措置をとることが出来る。必要なときは武装兵力を用いて介入するこ

ともできる。

② 大統領は公共の安寧と秩序を回復するため、「人身の自由、住居の不可侵、郵便・電話の秘密、集会・結社の権利」の全部を無効にすることが出来る。

1933年1月、ヒンデンブルク大統領によってヒトラーは首相に任命された。2月、国会議事堂の放火事件が発生。翌日、首相だったヒトラーは、ヒンデンブルク大統領に非常事態宣言を発令させた。国民の基本的人権は停止。放火犯に仕立てられた共産党などの国会議員や党員、5000人以上が令状なしで逮捕、拘禁された。

その後、ナチスに逆らう者がいなくなった国会で「全権委任法」（授権法）が成立し、「政府が制定する国の法律は憲法と背反してよい」という文まで入れてしまった。

出席者の3分2の賛成で可決したため、形式的には、民主主義のルールに沿って成立している。憲法を改正することなく、中身を変えてしまったのだ。

日本ではどうだろう。

2014年12月、「アベノミクス選挙」と銘打って衆院選に勝ち、それまで隠していた秘密保護法を成立させた。2015年7月、圧倒的多数の憲法学者が「憲法違反」と指摘する「集団的自衛権の行使」を閣議決定。同年9月には、委員会で自民議員が人間かまぐらを作り、「聴取不能」と速記されながら、可決したことにした。そして本会議でも可決成立。「安保関連法の成立によって、日本は今までより平和で安全な国になった」と言う安倍首相の言葉にだまされたのか、国民の支持率は大きくは変わらなかった。そして今年の参院選で改憲勢力が3分の2を獲得。こうして憲法改正することなく、実質的改憲が実現する「手口」が進行しつつあるが、彼らはまだ「道半ば」と考えている。

「美しい日本の憲法をつくる会」（櫻井よしこ共同代表）は「憲法チラシ」を作り、駅頭で配布している。書かれているのは「緊急事態条項新設」の必要性などだ。次

はヒトラーも使った緊急権を手に入れようとしているのだ。チラシをよく読むと、ここにも「ナチスの手口」があると私は感じる。

「東日本大震災では、ガレキ処理の遅れから緊急道路の確保に苦労したこと。そのため、燃料の確保も十分にできず、助かるべき命も失われる結果になったこと。危機管理克服の権限を政府に与えることが、国民の命や人権を守る最善の道となること」。東日本大震災のときに感じた私たちの不安を思い起こさせ、「憲法に緊急事態条項を入れなければ、国民の命や暮らしがおびやかされる」と、人々の不安をおおるよう書いてある。自民党憲法草案「緊急事態条項」に書かれている「基本的人権の停止や制限」など危険性については全く触れてない。

「誰も気づかない間に憲法が変わっていた」ようにする手口。これにどのように対応、行動していくのか。私たちに問われているのではないだろうか。

環科研・公衛研まれネットワーク(大阪の市民団体)

衛生研究所の

「統合+独法化」はキケンです

「衛生研究所」をご存知ですか?飲食店でお客さんが次々に食中毒になった。空港で従業員が一斉に「はしか」にかかった。そんなとき、保健所と一緒に原因を見つけ、感染の広がりをストップする役割をしています。

「衛生研究所」は、各都道府県や政令都市など、全国に80ヶ所あります。今、大阪では、「大阪維新」によって、

大阪府と大阪府の衛生研究所が「統合+独法化」(1つに減らして、公営をやめる)されようとしています。これは、大変キケンなことです。今、全国で「改革」の美名



のもとに「維新」が勢力を広げようとしています。しかし「改革」で本当に起きることは、住民の生活に必要なインフラを民間企業に売却してしまうことばかり。これでは公共性は破壊されてしまいます。衛生研究所の役割を知ってもらい、「改革」のウソから各地の研究所をぜひ守ってほしいと思います。

大阪府と市の研究所がなくなる?

3年前に橋下市長(当時)と松井知事は、市立環境科学研究所と府立公衆衛生研究所を「単純な検査がほとんど」「リストラすべき」と決めつ

け、1つに統合して「地方独立行政法人健康安全基盤研究所」にするという方針を決定。大阪都構想の先取りと位置付けられ、実績アピールのターゲットとされました。

しかし、全国の衛生研究所は全て公営。患者がある期間、他の人と触れさせないようになるとか、毒素の発生源となった工場を停止させる役所の強制力の根拠となる検査分析をするのが衛生研究所だから、行政責任の下でおこなう必要があるからです。

たとえば、警察が科学捜査を民間企業に委託して、その結果で犯人を特定しますか? 「委託したほうが安いから」と外注化しますか?絶対にす



大阪府立公衆衛生研究所



大阪市立環境科学研究所

るべきではありません。行政の強制力は必要で責任は重いのです。

2014年、この危険性に気づいた大阪市の自民と公明はこれに反対、議案はストップしました。そして、2015年の大阪都構想住民投票で、都構想は否決。やっとならば、大阪はまともになるかと思った矢先、2015年末の知事・市長選で維新がダブルで勝利すると、大阪の公明党が選挙を意識してか、維新党に急速に接近をはじめました。衛生研究所は政争の道具として独立行政法人化の憂き目に。そんな理由で公営の研究所をなくしていいのでしょうか。

大阪の公営の研究所の仕事

●食中毒の被害…2000年の雪印乳業食中毒事件では、大阪で約1万5000人が発症。公衛研が「低脂肪

乳」に含まれた毒素が原因と突き止め、工場を停止させました。

●結核の拡大防止…大阪府内では、毎年2000人が新たに結核を発症しているが、研究所は、患者の結核菌の遺伝子を調べて、飲食店や各種施設などでの集団感染を特定しています。

●新しい感染症の大流行(パндеミック)を防いでいます。研究所は、平時から、感染症がどこで起きているかを調べ、保健所などが採取した検体(のどの粘膜等)から、ウイルスや感染ルートを特定します。これらの仕事は、研究所が公営だから責任をまっとうできるのです。

議会は今...

吉村市長や松井知事は「独法化によりパндеミックに迅速対応できる」と宣伝してこの10月には、議会で関連議案が可決されてしまいました(維新と公明のみ賛成)が、「統合+独法化」がキケンなのは、何も変わりません。私たちはこの動きを絶対に止めようと思っています。応援をお願いします。



小津安二郎 一崩れ行く家族への視線一

鎌倉市在住 市川 隼

小津安二郎の作品が英国人に好まれ、プライベートな倶楽部等で、DVDが会員に手渡されながら観られていくとの事だ。とりわけ、1953年作の『東京物語』の評価が高く、英国映画協会が1958年に創設したサザーランド賞(Sutherland Trophy)の最初の受賞作となった。2012年には、同協会発行の映画雑誌「Sight & Sound」の、世界の映画監督358名が選ぶベスト作品に、『東京物語』が投票数49票を得て1位にランクされ、没後49年の小津が、改め

て脚光を浴びる事になった。尾道から、東京で生活している長男長女の家族に会いに上京して来た老夫婦が、日々の生活の忙しさの中で迷惑がられ、盥回しにされながら熱海に休よく追いやられ、老夫婦が心に虚しさを抱きながら日程を繰り上げて尾道に帰り、その直後、老妻の危篤に長男長女と戦死した次男の嫁が遣つて来て葬儀に参列した後、東京で唯一親切にしてくれた次男の嫁に、老妻の大切にしていた古い時計を手渡ししながら、「あんたに使うて貰えりや母さんもきつと喜ぶ」

と、老父がしみじみと語る筋立てが、『東京物語』だ。戦後10年も経たず、戦争の影を色濃く引きずりながら生活に汲々とし、老父母への思いやりを持つ余裕を失い、知らず知らずの内に、家族の絆が崩れつつある市民生活を描いているが、人間の心の優しさ



小津が住まった浄智寺裏界隈(北鎌倉)

と、視線も忘れていない。家族の崩れに対する不安や危機感を英国人が共有し、登場人物達が見せる心の優しさに対する共鳴が、小津の評価に繋がっているのかも知れない。

志賀直哉の『暗夜行路』の影響を受けたとされる『風の中の雌鶏』では、戦争被害者の夫婦が描かれ、『麦秋』でも、『早春』でも、『秋刀魚の味』でも、戦争の影が描かれた。しかし、小津自身が体験した戦場の現場での負の払拭を求めたかのように、登場人物達の心底にある人間の優しさを描き続けた。

小津は1903年12月12日に東京の深川で生まれ、還暦を迎えた1963年12月12日に死亡した。溝口健二は58歳、成瀬巳喜男は64歳で死亡しているが、その他の多くの



お墓(円覚寺)

小津は、4度の兵役経験があったが、特に、1937年から1939年まで中国に召集され、南京陥落前後の中国人との戦いは、彼の心の中に暗い影を落とし続けた。戦争そのものは、映画には描かれていないが、作品の端々に、戦争の影が落とされている。『東京物語』の戦争未亡人もその一人だが、戦後の第一作品『長屋紳士録』では、焼け残された長屋が舞台となり、両親の死、夫婦の離婚、子供の死亡・自殺、家出、結婚等で家族は否応なしに変化する。更に、社会の変化や価値観の変化が追い打ちをかけ、家族の変化を崩壊へと誘う。核家族と云われて久しいが、子供も独立し核夫婦となり、更に、社会が「姥捨山」化されつつあり、人間の優しさだけでは変化を支え切れない程、社会の影響をもろに受けるのが現代の家族だ。現代は、街中の高い場所(ハイポイント)の固定カメラに安全を求めた時代だが、小津映画の特徴と云われるローボジションのレンズに写し撮られた家族の変化への冷静な小津の視線には、現代の家族の行く末が、どのように予感されていたのだろうか。

母が逝く

東京都 梶岡ちづ子



遺影の母



8月9日、「お母ちゃんが亡くなった。3時21分」。沈痛な声で、次弟から電話が入った。やっぱりだめだったかと思っただ。その30分前、「急変して、意識がなくなっ

たので、すぐ来て」と言ってきたので、一瞬また持ち直すのではと、思った。いや、義妹が1週間前、母の腕がむくんでいると言っていたので、1週間持つかなとは、思っていたのだが……。

電話口で、次弟に「お母さんはよく頑張ったんだから、苦しみから解放されたとおもうんよ」と、自分自身に言いさかせるように言った。

お盆前の日曜日ではあったが、4時半の新幹線になんとか乗れた。新幹線の中では何もする気になれなかった。

私は、大学の4年間岡山まで汽車通学をしたのだが、いつも三原駅（広島県）に着くのは、夜8時であった。実家まで5分のところは、夜道が暗くなるので母が毎晩迎えに来てくれた。それに就職は倉敷で寮生活をした。風邪を引いて寝込んだとき、毎日三原から寮まで通ってくれて、暇だからと、寮の掃除もしてくれて。いろいろ本当によくやってくれて、今の私があるのは、母のおかげと思うと、ありがたくて、新幹線の中で

涙があふれ出た。

嫁ぎ先の東京から急いで新幹線で三原に着いたのは9時10分で、もう母の遺体は家の方に安置してあった。「お母さん、起きて」と声をかけると、起きてくるのではと思うほどだった。

2月に三原に帰ったとき、私に「穏やかな顔になった



母澄子と私に長弟の考一郎

ね」と言ってくれた。その言葉が忘れられない。同居して嫁姑問題で色々あった義母が亡くなって4ヶ月経っていたからであろうか。

亡くなる1ヶ月前の7月の連休に、三原へ帰った。母を病院に見舞った折、私に何

か言いたそうにした。「何を言っているのか分からないので、書いて」と言っ、紙と鉛筆を出すと「サムクナイ？」と書いてくれた。最後まで私を気遣ってくれて、これが私のやりとりの最後となった。

義妹に「ああすればよかった、こうすればよかったと後悔することはないからね」と言う。「悪いけど、後悔しません」と言った。その言葉通り長弟夫婦は、本当によくやってくれた。毎日、病院での付き添いを朝、昼、晩やってくれたそう。母が「家に帰りたい」と言うので、その希望をかなえさせてやろうと思ったその前日に亡くなったと長弟が言った。

長弟が「お母さん、今まで幸せだったんだろうか」と言うので、「3人の子供たちがみんないい子だから、幸せだったんだよ」と慰めの言葉をかけた。

葬儀には60名ばかりの人に参列していただいた。東京、広島、大阪、神戸など、何十年ぶりかであう人も多くて、

記憶を手繰り寄せながらの対応となった。「ちいちゃん、気を落とさないでね」と、いろいろな人に声をかけてもらった。泣くまいと思っただが、父が「寂しくなるなあ」「よう働いたなあ」と言っ泣くので、私までもらい泣きしてしまった。父は私に「親の恩を忘れたらいけん」と言った。よく分かってますよ。三原在住の50年来の親友に、母が亡くなったことを連絡しなかったが、東京に帰ってきて、やっと連絡する気になった。彼女は「賢い人だったよね」と言ってくれた。その言葉にまた涙が出た。

長弟が「90歳まで生きさせたかった」と言った。母は、ひとり娘の私と話すことを喜んだが、もう話すことは、できない。私は結婚を契機に三原から遠く離れた東京に来た。この世の中に無条件で私の面倒をみてくれた母を亡くした悲しみは計り知れない。お母さんありがとう。

PS 父も母の後を追うようにして半年後に亡くなった。寂しい限りである。

70歳の手習い 夫婦で社交ダンス

兵庫県加古川市 藤田 新三



定年退職後、好きなことをして余生を送ろうと思っていた私にある日妻が「旅行以外に共通の趣味を持ちましょう。社交ダンスでもどう？」と言いだしたのが始まりでした。最初に先生に「音楽が大嫌いなのですが、ダンスはできるようになりますか」と聞いたら「大丈夫、できるようになります。ただし、歌謡曲を聴くのはやめて、ダンス音楽を聴いてください」。早速、車のCDの三橋美智也、春日八郎、村田英雄等はすべてダンス音楽に替え、運転中も聴くまでになりました。そして妻と一緒に通い始めたのが71歳に近いころでした。

社交ダンスにはモダン系のワルツ、タンゴ等の5種目、ラテン系のルンバ、サンバ等の5種目、計10種目があります。パーティーでよく踊られるブルース、ジルバは正式種目ではありませんが、それら10数種類の踊りを70歳を過ぎた老人が覚えるわけですから、至難の業です。

練習を始めしばらくした頃、先生が「藤田さんはダンスをするにあたり、生まれながらにして大変有利な点があります。一つは長身であることです。次はなで肩であることです」と言われました。私の身長は182cmの長身ですので映えて大変目立ちます。また、なで肩はダンスの姿勢がきれいに見えるための必須条件です。ここ2、3年で分かったことですが、方向感覚がよいということも社交ダンスには大変役に立っています。同じ踊りをしていても違った方向に行ったり、会場が変われば方向が全く分からなくなる方が結構いますが、私は大問題なく踊れます。これら全ては親からもらった「宝物」です。

社交ダンスは、女性をいかに美しく見せるかということが、重要なことです。しかし、全てが男性中心に考えられています。まずペアの呼び方は、男性が「リーダー」、女性は「パートナー」と称しますが、男性は女性の3倍から5倍の練習量を求められます。当初はその意味が十分理解できなかったのですが、2年目くらいから下手ながらパーティーに参加し始めて、その理由が理解できました。女性は男性のリードに合わせきれいに踊れば良いのですが、男性には3つの役目があります。一つ目は一番重要なことです。音楽を聴き、リズムを外さないことです。二つ目は次にどんなステップをするかを常に考えることです。三つ目は他のペアとぶつからないように注意し踊ることです。一般的な種目を踊るにしても、これだけのことをするには、やはり女性より大変多くの練習が必要です。そこで生活の大半の時間を社交ダンスの練習に費やしてきました。一時は1週間に10回のレッスンを受けていました。30分間の短いものから、1時間、2時間のものもありました。1人で練習するのを「シャドー」といいますが、男性はこれができることが絶対条件です。シャドーの練習も加え、私は妻の数倍練習をしていました。確かに、社交ダンスは練習した分の成果を実感でき、高いモチベーションが維持されます。他の方から「ずいぶん上達したね」と言われると、この歳になっても嬉しくなり、また練習に力が入ります。

パーティーに参加した場

編集後記

大阪の衛生問題と夏の参議院選東京選挙区社民党公認の異色候補、増山れなさんから、新たな投稿があった。文字は残って記録されるが故に、人間の文明・文化にとつて言葉より遥かに重要ではな

合、私はできるだけ連れ以外と踊るようにしています。妻をほうっておくことが多いですが、他の男性も妻を誘いやすいので、お互い普段と違う相手と踊れるのもパーティーの楽しみの一つだからです。ダンスをする一つの目標はスポットライトを浴びて多くの人の前で、燕尾服を着て踊ること、昨年末に初めて妻と小さいパーティーでしたが、ワルツのソコを踊り自分なりに満足できました。燕尾服は借りものでしたが、更に上を目指し、ホテルで開催される大きなパーティーでソコを踊ってみたいものです。最後の憧れはクルージングで夜な夜なダンス三昧で過ごすことで、早くこれを実現させたいと念じています。

かったらどうか。小泉元首相が原発問題で1万年後に現代の文字が通じるか疑問だと語った。古代エジプトの石碑、ロゼッタストーンの解説も苦労している。日本人の多くは古い筆記体文字すら読めないのだ。弊紙は活字文化を大事にしたい。

恭子の日記 ⑧

両手いっぱい

愛の花束抱えたい



癒しの窓辺

つまらない事で喜べる人は幸せ。つまらないことに腹を立て、喧嘩をしたり泣いたりする人の何倍も心は平安で穏



やかだから。だけど人は怒る、主張する、そして心が壊れそうになり、悩む、泣く、落ち込んでストレスをためる。幸せから遠くなる。

相手を許し、相手を受け入れることで自分の未熟さを天に許してもらえたら、幸せ。人のミスを許さない人は天もその人を許さないから、幸せから遠くなる。

嫌な事があっても、私を大切に思う仏の化身が私を天上のさらなる良い席に導こうとなさって試されているのだと思うとなんでも乗り越えられ。だって、私を慈しむ神仏を嫌う理由がないから。誰かに意地悪をされたとしてもその人は神仏の化身で、私を試

しくされたら、穏やかになる。平和が生まれる。生きていく修行は、来世を作る過程のようなもの。乗り越えても、また前に山が立ちほだけり、試練の山は続く。仲の良い友達でさえ、甘えすぎると誤解が生じることもあり、まして相性の合わない人と打ち解けあうのはさらに難しい。

天がもういいよと合格の印鑑を押したら 修行は一旦終わり やつと幸せな天に戻るが、どのくらい幸せな天上で暮らせるのか、また直ぐ修行の地上に戻されるのか、天のなさる事は計り知れない。だから、思い煩わず、目の前にいる人を神仏の化身だと思つて試練を乗り越える事になっている。

しに遣わされた人とおもうと、その人の心の優しさを見つけてみせる、と、張り切る。

還暦を過ぎるほど生きてきてやつと悟った事がある。幸せになるためには人を好きにならばいい。好きならなんでも許せるし、理解しようと歩み寄れる。犬を好きな人は知らない犬にも平気で近寄つてあつという間に心通わせる事ができる、そんなもんだ。

□誰にも怒らない。
□信頼はしても 相手に期待しない。
□嫌な事があつたら、本当はもつと悲惨な事が起こるはずだったのにこんなことくらいで済んで良かったと感謝する。

□いい事があつたら素直に喜んで感謝する。

そんな小さな思いを重ねて毎日の幸せを手に入れてる私はまだまだ修行の真つ只中。天に呼ばれるその日まで両手いっぱい愛の花束を一本でも多く抱えていたいと願っている。

画柳会代表 横浜市 中田恭子
(掲載画も筆者)